



2018年 12月 21日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィレッジヴァンガード  
コーポレーション  
代表者名 代表取締役社長 白川 篤典  
(JASDAQ・コード 2769)  
問合せ先 管理本部長 滝島 知樹  
電話 052-769-1150

## 会社分割（簡易吸収分割）による持株会社体制移行及び子会社（分割準備会社）の設立 に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年6月1日（予定）を効力発生日として会社分割（簡易吸収分割）の方式により持株会社体制へ移行すること、及び2019年1月下旬（予定）に分割準備会社として当社100%出資の子会社（以下「分割準備会社」とします。）を設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、引き続き持株会社として上場を維持する予定です。なお、かかる会社分割による持株会社体制への移行につきましては、必要に応じ所管官公庁の許認可が得られることを条件に実施いたします。

### 記

#### 1. 持株会社体制への移行目的

当社は、当社企業理念「我々はヴィレッジヴァンガードという、いままで世の中になかった独創的な空間を顧客に提供し続ける。ワン・アンド・オンリーのこの空間が美しく、力強く進化することを我々は永遠に顧客から求められるであろう。我々が立ち止まることは許されない。我々は期待されているのだ。」という合言葉のもと、お客様の期待を越えた選ばれる店舗を目指し、店舗ごとに独創的な空間を創出することにより、「新しい発見や」「買い物の楽しさ」をお客様に提供する事業活動を行っておりますが、当社グループが身を置く小売業界では、雇用環境や所得環境の改善が引続きみられるものの、少子高齢化や地方格差などに加え、景況感は停滞、生活必需品の値上げや消費税増税等に基因する節約志向・選別消費の傾向が継続し、競争がますます激化しております。

このような環境下において、当社は、競争を勝ち抜くために、責任体制の明確化、機動的な組織再編、意思決定の迅速化など、環境の変化に即応できる体制の構築に加え、監督と執行を分離することによるガバナンス体制の一層の充実が当社グループの成長には必須と判断し、持株会社体制へ移行する方針を決定いたしました。

当社は、持株会社体制への移行後、引き続き上場を維持するとともに、当社グループ全体の統一かつ柔軟な戦略策定、新たな成長分野を含めた経営資源の最適配分、子会社における業務執行状況チェックなどの機能を担い、戦略的かつ明確な経営組織を整備することにより、グループとしての企業価値の

最大化を目指してまいります。

## 2. 持株会社体制への移行の要旨について

### (1) 移行方式

当社を分割会社とする会社分割により、分割する事業を当社が100%出資する子会社（分割準備会社）に承継させる予定です。また、当社は持株会社として引き続き上場を維持いたします。

また、本件の会社分割は、当社においては会社法第784条第2項に基づく簡易吸収分割に該当するため、株主総会決議を開催いたしません。

### (2) 会社分割の日程

分割準備会社設立承認取締役会	2018年12月21日
分割準備会社の設立	2019年1月下旬（予定）
吸収分割契約承認取締役会	2019年1月下旬（予定）
吸収分割契約締結	2019年3月上旬（予定）
吸収分割の効力発生日	2019年6月1日（予定）

## 3. 持株会社体制移行にあたり設立する分割準備会社の概要

(1) 名称	株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション分割準備会社	
(2) 所在地	愛知県名古屋市名東区上社一丁目901番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 白川 篤典	
(4) 事業内容	小売事業（但し、本件吸収分割前は事業を行なっておりません。）	
(5) 資本金	10百万円	
(6) 設立年月日	2019年1月下旬（予定）	
(7) 発行済株式数	200株	
(8) 決算期	5月末	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション 100%	
(10) 当事会社間の関係等	資本関係	当社100%出資の子会社として設立される予定です。
	人的関係	当社より取締役を派遣する予定です。
	取引関係	事業開始前のため、当社との取引関係はありません。

## 4. その他

会社分割の詳細等については、今後決定次第、改めてお知らせいたします。

以 上